様式第３号（第１２条関係）

会　　議　　録

会　議　の　名　称	令和６年度第１回吉川市水道運営委員会
開　催　日　時	令和６年７月２９日（月）　午後２時００分から 午後３時００分まで
開　催　場　所	吉川市役所２０１会議室
出席委員（者）氏名	（市議会）戸田馨委員 （使用者）飯塚貴利会長、阿部照義委員、富岡透委員、 中島眞由美委員、番場勇貴委員、平塚史子委員、邨田茂委員、 山﨑成一委員 （有識者）木暮昭彦委員、大泉將平委員
欠席委員（者）氏名	宇野二朗副会長
（　事　務　局　） 担当課職員職氏名	吉川市長　中原恵人 都市建設部長　荒川泰弘 水道課長兼水道技術管理者　秋谷裕司 庶務担当主査　山﨑真由美、施設担当主査　松本謙一 庶務担当　遠山美南海、野澤文彌
会議次第と会議の公開又は非公開の別	【次第】 １　開　会 ２　委員の委嘱 ３　会長あいさつ ４　市長あいさつ ５　議　事 (1) 令和５年度吉川市水道事業会計決算（案）について (2) その他 ６　閉　会 【公開・非公開】公開
非公開の理由（会議を非公開にした場合）	

傍聴者の数	１名
会議資料の名称	令和５年度吉川市水道事業会計決算書（案） 資料令和５年度吉川市水道事業会計決算の概要について 吉川市水道運営委員会名簿 令和６年度吉川市水道運営委員会会議開催予定表
会議録の作成方法	□録音機器を使用した全文記録 ■録音機器を使用した要点記録 □要点記録
会議録確認指定者	番場勇貴委員、山﨑成一委員
その他の必要事項	

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、決定事項等）

事務局	１　開会 会議は公開となることを報告する。
市長	２　委員の委嘱 戸田委員に委嘱状を交付　任期:令和８年１２月２０日まで 戸田委員あいさつ
会長	３　会長あいさつ
市長	４　市長あいさつ
事務局	運営委員会定員１２名のうち１１名が出席し会議は成立､傍聴者が１名いることを報告。 会議資料、次第、資料一覧、令和６年度会議予定表、委員名簿を確認。 議事進行を飯塚会長に依頼。
会長	５　議事 会議録について､録音機器を用いた要点記録とし､番場委員と山﨑委員を署名委員に指名する。
事務局	(1) 令和５年度吉川市水道事業会計決算（案）について 令和５年度吉川市水道事業会計決算の概要に基づき、説明。

	【意見・質疑等】
富岡委員	石綿管の残りはどのくらいか。石綿管を解消しないと有収率が上がらないと思うが。
事　務　局	令和５年度末で約２２ｋｍ残っている。令和１４年度を目途に石綿管の解消を計画している。
戸田委員	人事異動により人件費が下がっているということだが、人材の充足は問題ないか。
事　務　局	人数に変更はなく、年齢層が下がったことによるものである。
山﨑委員	４月からの組織改正で部長は企業職に含まれるのか。
事　務　局	一般会計と特別会計の両方を兼ねているので、割合で人件費を負担している。
木暮委員	水質検査委託については、何か変更はあったのか。
事　務　局	令和４年度は包括業務委託に含めていたが、令和５年度については、水道事業の予算で対応している。
山﨑委員	平成２７年度から企業債の借入はないが、今後の借入に対する償還金を考えると２億ぐらいの借入がないと事業ができない。今後も未償還残高は１４億ぐらいで変動がないのでは。
事　務　局	料金改定の際にも、今後の借入を考慮しているので、適切に事業運営を行っていく。
山﨑委員	消費税の仮受消費税と仮払消費税の割合はどのくらいか。
事　務　局	繰越事業により差はあるが、予算では大きな差はない。
木暮委員	料金改定後の供給単価はどのくらいか。また、県水受水費が２３％値上げとなると、１億円ぐらい負担が増えるのではないか。
事　務　局	供給単価は、令和６年度予算で１６９円を見込んでいる。改定前と比較して、約１０円上がる。県水の値上げについては、料金収入の増加分で賄えると考えている。

山﨑委員	県水の値上げで２３％の要因は何か。
事　務　局	施設の老朽化による更新、電気代の高騰や維持管理費によるものである。
富岡委員	国の水道行政の移管で何か影響はあるか。
事　務　局	特に影響はない。
山﨑委員	県水は新三郷浄水場と庄和浄水場から供給されているが、庄和浄水場は施設が古いので今後改修などあるか。
事　務　局	現在、会野谷浄水場及び南配水場は、新三郷浄水場から１００％供給されている。
戸田委員	外構工事のフェンスの高さはセキュリティ強化であるか。南配水場はどうか。
事　務　局	厚生労働省の立入検査時の指摘により、会野谷浄水場は全て１．８ｍの高さとしている。南配水場は今後対応するが、機械警備により安全性を確保している。
富岡委員	地下水の水質が悪いのは、有機物が多いのか。
事　務　局	ろ過の方法を変更しないと水質は改善されない。
富岡委員	水道水からフッ素系の有機物（ＰＦＡＳ）は検出されていないのか。
事　務　局	年２回検査しているが、検出はされていない。
富岡委員	お客様アンケートは実施しているのか
事　務　局	市民意識調査の中に設問がある。料金改定前には、お客様意識調査を実施した。
富岡委員	組織改正とあったが、独自の会計は変わらないか。
事　務　局	会計の状況に変更はない。
山﨑委員	工事の繰越があるが、どのような内容か。
事　務　局	当初確認していた占用物が現況と異なり施工に変更があったことによるものである。

山﨑委員	自家発電機の燃料代がゼロの理由は何か。
事　務　局	給油が必要な状況が発生しなかったことによるものである。
山﨑委員	特殊勤務手当とは何か。
事　務　局	水防等の出動による手当である。
木暮委員	補助事業は石綿管が対象か。
事　務　局	令和５年度の事業費の財源は企業債のみであり、令和６年度からは補助金を活用する。
番場委員	井戸の深さはどのくらいか。また、深いほど純度が高くなると思うが、さらに深く掘るのは可能か。
事　務　局	深さは２５０ｍである。さらに深く掘っても水質が変わらない可能性や費用もかかるため、県水に切替える方が費用面においても効率的と考える。
	(2)その他について
事　務　局	特になし
	【意見・質疑等】 質疑なし
	（議事を終了し、会長が議長の任を解かれる。）
	６　閉会
	以上で終了。

以上、会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和６年９月１９日

署名委員　　番場勇貴（自署）　　署名委員　　山﨑成一（自署）